

主催 古都物語実行委員会
共催 奈良県立図書情報館

千田稔館長公開講座

図書館劇場Ⅳ

第一幕

平城京と

藤原氏

なぜ遷都したか

平城京をめぐる宮都マンドラ

講演① 「聖武天皇をめぐる藤原氏の人々」

せん た みのもる
千田 稔（当館館長）

朗読 井上 靖著「大和路たのし」

つづき ゆみ
都築 由美氏（アナウンサー）

講演② 「奈良と藤氏」

おかもと あきお
岡本 彰夫氏（春日大社権宮司）

日時：
平成21年5月23日（土）

13:00～16:00（開場 12:00）

場所：奈良県立図書情報館 1階 交流ホール

図書情報館では、開館以来、「館長公開講座」「図書館劇場」と銘打ち、平城京を巡る歴史から、また吉野から、現在では忘れられている奈良の先進性や原風景を明らかにしてきました。今年度は、平城遷都1300年を来年に控え、『平城京をめぐる宮都マンドラ』をメインテーマに、奈良時代の都の変遷をたどり、遷都1300年の奈良の姿を浮き彫りにします。

第1幕は「平城京と藤原氏—なぜ遷都したか」をテーマに開催します。

なお、本公開講座は毎回、奇数月の第4土曜日の13:00～16:00に開催します。

- 7/25 第2幕 吉野宮と茅渟宮（ちぬのみや）－離宮の成立と廃止
9/26 第3幕 難波京と難波津－海のかなたへの憧れと不安
11/28 第4幕 恭仁京と紫香楽宮－大仏造立の序奏
1/23 第5幕 保良宮（ほらのみや）と由義宮（ゆぎのみや）－平城京衰退の予兆
3/27 第6幕 長岡京－なぜ平城京は廢都されたか